ブラームス: 交響曲第1番

H.S.

2017.05.07-

目次

はじめに		3
第1章	作曲に関する経緯	4
1.1	背景	4
1.2	作曲過程	4
1.3	初演	4
1.4	出版	4
第2章	作品の構造	5
2.1	概観	5
2.2	第1楽章	5
2.3	第 2 楽章	5
2.4	第3楽章	5
2.5	第 4 楽章	5
第3章	演奏と録音	6
3.1	初演から出版まで	6
3.2	19 世紀ドイツ・オーストリアにおける受容	6
3.3	ヨーロッパおよびアメリカ	6
3.4	日本における演奏史	6
3.5	録音	6

はじめに

第1章

作曲に関する経緯

- 1.1 背景
- 1.2 作曲過程
- 1.3 初演
- 1.4 出版

第2章

作品の構造

- 2.1 概観
- 2.2 第1楽章



譜例 1: 第1楽章 42 小節目から

- 2.3 第2楽章
- 2.4 第3楽章



譜例 2: 第 3 楽章冒頭

第3楽章冒頭を譜例2に示す。クラリネットで提示される優雅な旋律だが、ブラームスらしく5小節を単位とする変則的な構造を取る。しかも、2拍子が5小節続くのではなく、2+2+3+3という変拍子である。

2.5 第4楽章

第3章

演奏と録音

- 3.1 初演から出版まで
- 3.2 19世紀ドイツ・オーストリアにおける受容
- 3.3 ヨーロッパおよびアメリカ
- 3.4 日本における演奏史
- 3.5 録音